

## 第50回人類働態学会全国大会のご案内

下記の通り、第50回人類働態学会全国大会を開催いたします。多くの会員および、関係の皆さまのご参加をお願い申し上げます。

期日：2015年6月20日(土)、21日(日)

会場：大阪市立大学 杉本キャンパス

学術情報総合センター10階 (次ページ参照)

(〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138)

大会長：岡田明

(大阪市立大学大学院 生活科学研究科)

事務局：永井正太郎

(大阪市立大学大学院 生活科学研究科)

Tel/Fax：06-6605-2823

E-mail：humanergology50@gmail.com

会費(当日支払のみ)：

大会参加費 4,000円(学生2,000円)

懇親会費 3,000円(学生1,000円)

け事前の早い時期にご連絡(メール)をくださいますようをお願いいたします。

メール連絡先：humanergology50@gmail.com

<登録事項>

- ・氏名、所属、連絡先(電子メールアドレス、電話番号)
- ・一般/学生の別
- ・懇親会の参加/不参加
- ・弁当注文の有無

★参加費等の支払いは大会当日のみとなります。

★お弁当の事前予約を申し込まれた方には、1日目、2日目の昼食時に受付でお渡しいたします。その他の方はキャンパス周辺のコンビニ等をご活用ください。

★会場にクロークを開設する予定です。

### 1. 学会スケジュール概要

#### 6月20日(土) 第50回大会1日目

- 9:30 受付開始
- 9:55 開会、口頭発表
- 12:20 昼食(理事会)
- 13:30 ポスターセッション
- 14:45 特別企画『自悼集会：香原志勢先生が遺されたもの』
- 16:00 企画ワークショップ『人類働態学再考：みんなで作る人類働態学!』
- 18:00 懇親会  
(学術情報総合センター1階「野のはなハウス」)

#### 6月21日(日) 第50回大会2日目

- 9:30 口頭発表
- 10:15 公開シンポジウム  
『新しい自転車利用社会構築に向けて』
- 12:15 総会
- 13:15 口頭発表
- 15:45 表彰式、閉会

### 2. 参加予定の方へ

★大会参加は当日登録も歓迎いたします。しかし、懇親会などの利用参加人数を把握する必要がありますので、参加ご予約の方は以下の事項について、できるだ

### 3. 発表について

#### ★英文抄録について

大会当日までに英文抄録(200word程度、JHE掲載用)を大会事務局へご提出ください。書式は英文 abstract用のテンプレートファイルにしたがってください。提出ファイルは、大会当日までにE-mailでお送りいただくか、大会当日に受付までUSBメモリでご持参ください。

#### ★ポスター発表について

- ・ポスターセッションは6/20(土)13:30~14:30。
- ・ポスター発表時間は、発表3分、その後質疑応答の時間となります。
- ・ポスター用ボードのサイズは、高さ164cm、幅113cmです。このサイズに収まるように作成してください。画額は大会側で用意いたします。
- ・机も各1台用意いたしますので、ポスター以外に資料の提示、ノートパソコンでの説明等も可能です。
- ・ポスターは6/20(土)10:00~12:00の間に、会場内の指定されたボードに掲示してください。
- ・座長の指示に従って発表してください。
- ・セッション終了時間までは個別の質疑応答の時間とします。各自のポスター前で待機し、参加者からの質問等にご対応ください。

- ・セッション終了後、原則として2日目13:00まではそのまま掲示してください。それ以降に剥がし、必ずお持ち帰りください。

★口頭発表について

- ・口頭発表時間は1演題12分間(発表8分, 質疑3分, 交代1分)です。
  - ・発表形式はPCのみとさせていただきますので、原則としてプレゼンテーション用ファイルを保存したUSBファイルをご持参ください。
  - ※パソコンはWindows7版, ソフトはPowerPoint2010をご用意いたします。
  - ※舞台上にはレーザーポインタのみ用意します。
  - ※会場設置のプロジェクターの接続端子は、ミニD-Sub15pin(オス)です。
  - ※Macなど異種端子のPCをお持ちの方は、必ず接続アダプターをご持参ください。
  - ※Macのパソコン, その他のソフト使用のご希望がある場合は各自ご用意いただくとともに、発表セッション前までに受付にお申し出ください。
  - ・発表手順
- ①各セッションの開始前までに、USBファイルに入れた

発表用ファイルをパソコンにお入れください。

- ②前演題の発表時には、会場前方の次演者席に着席してください。

※円滑な進行にご協力をお願いいたします。

4. アクセスについて

<JR杉本町駅まで>

◆ 新大阪駅から

新大阪—(JR京都線)—大阪—(JR環状線)—天王寺—(JR阪和線・普通)—杉本町 <所要時間約60分>

新大阪—(地下鉄御堂筋線)—天王寺—(JR阪和線・普通)—杉本町 <所要時間約45分>

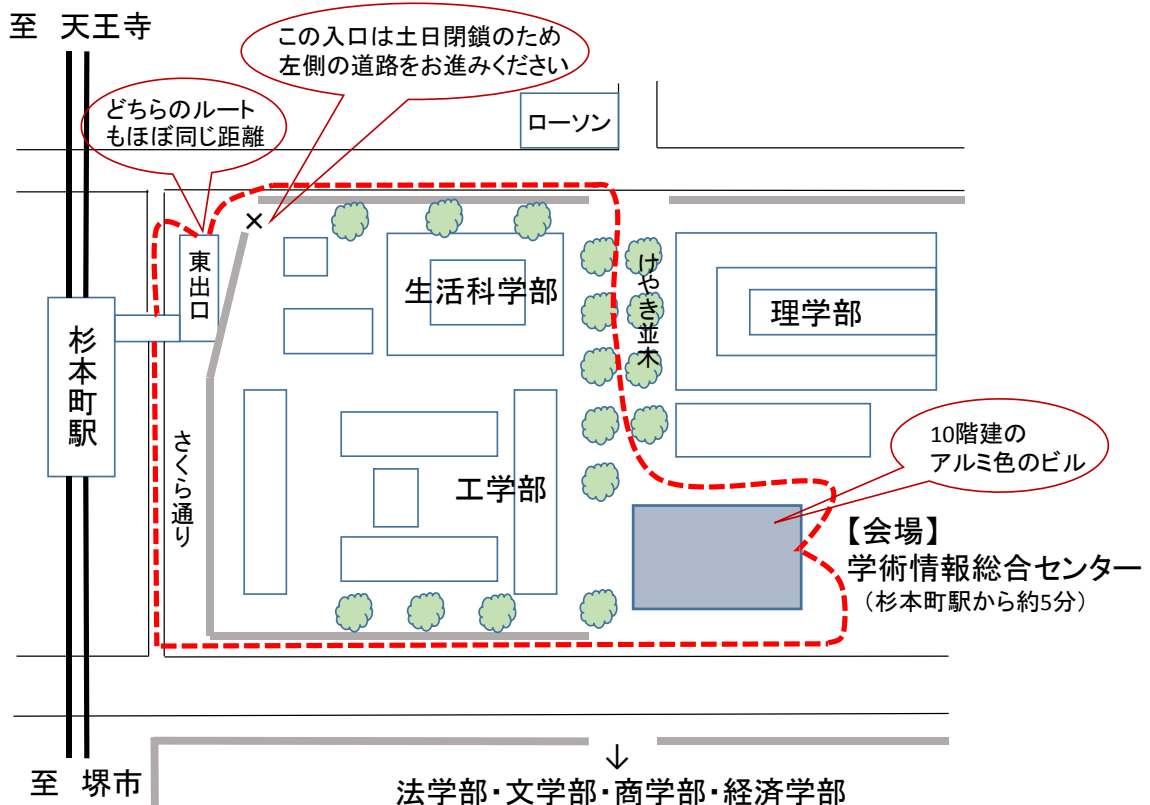
◆ 関西空港から

関西空港—(JR関空快速)—三国ヶ丘 or 堺市—(JR阪和線・普通)—杉本町 <所要時間約50分>

◆ 大阪(伊丹)空港から

大阪空港—(リムジンバス)—天王寺—(JR阪和線・普通)—杉本町 <所要時間約50分>

会場は、JR阪和線杉本町(大阪市立大学前)駅より東へ徒歩約5分です。



# 第50回人類働態学会全国大会 プログラム

全体構成

	午前		午後	夜
6月20日 (土)	受付 9:30- 開会 9:55- セッション1 10:00-11:00 セッション2 11:10-12:10	理事会 12:20-13:20	ポスターセッション 13:30-14:30 特別企画 14:45-15:45 ワークショップ 16:00-17:30	懇親会 18:00-19:30
6月21日 (日)	セッション3 9:30-10:05 シンポジウム 10:15-12:15	総会 12:15-13:00	セッション4 13:15-14:15 セッション5 14:25-15:25 表彰式・閉会 15:45-	

## 全国大会1日目 6月20日(土)

大阪市立大学 杉本キャンパス学術情報総合センター10階

### 9:30- 受付開始

### 9:55-10:00 ■開会 大会長 岡田明

### 10:00-11:00 ■セッション1

#### 1-1. 住民主体のまち興しの実現に向けて一地域イベントにおける着地型観光に関する調査一

○岩浅巧, 庄司直人, 水野基樹 / 順天堂大学大学院

#### 1-2. 障がい者スノーボーダーの操作性向上の為に用具調整

○湯川治敏, 中島史朗 / 愛知大学

#### 1-3. 高齢者の加齢による自転車事故

○谷田貝一男 / (一財)日本自転車普及協会

#### 1-4. 無信号交差点における自転車の通行路

○谷田貝一男 / (一財)日本自転車普及協会

#### 1-5. 平成24~26年度科研地域住民参加型交通安全教育G活動報告

○橋本修左 1), 谷田貝一男 2) / 1)武蔵野大学, 2) (一財)自転車普及協会

### 11:10-12:10 ■セッション2

#### 2-1. 自立歩行可能な高齢男性の下肢筋プロポーションと歩行動作との関係性

○中島弘貴 1), Irma Nur Afiah・Loh Ping Yeap 2), 福元清剛 3), 福田修 4), 村木里志 2) / 1)九州大

学, 2)九州大学大学院, 3)静岡大学, 4)佐賀大学

#### 2-2. Relationship between wrist-finger posture and the deformation of median nerve

○Loh Ping Yeap, Hiroki NAKASHIMA, Satoshi MURAKI / 九州大学大学院

#### 2-3. ニホンザルの足の働態

○小島龍平 / 埼玉医科大学

#### 2-4. 異なる荷重姿勢が足の測度に及ぼす影響一外反母趾角度・足長・足幅一

○梅原彰宏, 竹内京子 1), 松村秋芳 2), 岡田守彦 3) / 1)帝京平成大学大学院, 2)防衛医科大学校, 3)筑波大学

#### 2-5. 立位姿勢維持に影響を及ぼす身体各部の運動軸の時系列変化

○高橋雄三 / 広島市立大学大学院

### 12:20-13:20 ■理事会・昼食

### 13:30-14:30 ■ポスターセッション

#### P-1. 京都市における自歩道整備に関する調査一歩行者行動をふまえて一

○今井駿, 岡田明 / 大阪市立大学大学院

#### P-2. 立位を取り入れたオフィスワークの心身への効果

宮田勇優, ○岡田明 1), 山下久仁子 2) / 1)大阪市立大学大学院, 2)大阪市立大学研究支援課

**P-3. 香りがヒトに及ぼす覚醒作用に関する研究—  
クルマ用芳香製品への応用—**

○吉井寛 1), 岡田明 2), 山下久仁子 3) / 1) ソフト99 コーポレーション, 2) 大阪市立大学大学院, 3) 大阪市立大学研究支援課

**P-4. 行動センサ技術を用いた電子バッジによる社会的シグナルに関する研究—看護組織におけるコミュニケーション経路の視点から—**

○水野基樹, 山田泰行 1), 芳地泰幸 2), 本多里也子 3), 高橋季子, 庄司直人 1), 曾田秀子 4), 岡田綾 5), 水野有希 6) / 1) 順天堂大学大学院, 2) 聖カタリナ大学, 3) (株) ビジネスコンサルタント, 4) 順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院, 5) 順天堂大学医学部附属練馬病院, 6) 東洋学園大学

**P-5. フィットネスクラブを対象としたレジリエンス向上を目指すガイドラインによる介入—クラスターランダム化比較試験のリサーチデザイン—**

○庄司直人 1), 森口博充 2), 河野洋 1), 岩浅巧 1), 高橋季子 1), 水野基樹 1) 2) / 1) 順天堂大学大学院, 2) 順天堂大学

**P-6. 看護師の多重役割と精神的健康度の関連—多重役割マップ(質問票版)を用いた横断調査の展開**

○山田泰行 1), 榎原毅 2), 水野基樹 1) / 1) 順天堂大学大学院, 2) 名古屋市立大学大学院

**P-7. ヒトの一側優位性: 質問紙法を用いた運動行動研究における誤差の検討**

○松村秋芳, 中村好宏 1), 竹内京子 2), 真家和生 3), 樋口桂 4) / 1) 防衛医科大学校, 2) 帝京平成大学, 3) 大妻女子大学, 4) 文京学院大学

**P-8. 通信教育部に在籍する社会人学生の疲労自覚症調査**

○松田文子 1) 2), 宇賀神博 2) / 1) (公財) 労働科学研究, 2) 武蔵野大学

**P-9. 雇用創出に向けた作業改善および健康管理システムの構築**

○水野有希 1), 芳地泰幸 2), 茂木伸之 3) / 1) 東洋学園大学, 2) 聖カタリナ大学, 3) (公財) 労働科学研究

**P-10. メンタルヘルスに役立つ『職場ドック』の実践**

○竹内由利子・小木和孝・池上徹・松田文子 1), 吉川悦子 2), 武澤千尋 3), 佐野友美 4), 吉川徹 5) / 1) (公財) 労働科学研究, 2) 東京有明医療大学, 3) 日本赤十字北海道看護大学, 4) 帝京大学公衆衛生大学院, 5) (独) 労働安全衛生総合研究所

**14:45-15:45 ■特別企画**

**追悼集会「香原志勢先生が遺されたもの」**

岡田守彦 1), 小木和孝 2), 岸田孝弥 3), 堀野定雄 4), 真家和生 5), 松村秋芳 6) / 1) 筑波大学, 2) (公財) 労働科学研究, 3) 高崎経済大学, 4) 神奈川大学, 5) 大妻女子大学, 6) 防衛医科大学校

**16:00-17:30 ■企画ワークショップ**

**「人類働態学再考: みんなで作る人類働態学！」**

榎原毅 1), 松田文子 2), 水野基樹 3) / 1) 名古屋市立大学, 2) (公財) 労働科学研究, 3) 順天堂大学大学院

**18:00-19:30 ■懇親会**

学術情報センター 1階「野のはなハウス」

**全国大会 2日目 6月21日(日)**

大阪市立大学 杉本キャンパス学術情報総合センター10階

**9:30-10:05 ■セッション 3**

**3-1. 個人経営農家を対象とする作業分析による定植作業の負担軽減**

○下平佳江 1), 加藤麻樹 2) / 1) 長野県短期大学, 2) 早稲田大学

**3-2. 介護施設における高齢者の見守りシステムと健康評価システムの研究**

○坂本和義 1), 苗鉄軍 2), 尾崎研三 1) / 1) 電気通信大学, 2) TAOS 研究所

**3-3. 福祉と人間工学の融合: 公共施設, 神社仏閣の参加型ユニバーサルデザイン評価と改善**

○堀野定雄 1), 小木和孝 2), 橋本宏子・石川孝之・小川泰子 1) / 1) 神奈川大学, 2) (公財) 労働科学研究

**10:15-12:15 ■公開シンポジウム**

**「新しい自転車利用社会構築に向けて」**

進行: 植竹輝雄 / 東京農工大学

**12:15-13:00 ■総会・昼食**

**13:15-14:15 ■セッション4**

**4-1. 製品・デザイン開発における制約条件と論理思考の役割**

○山岡俊樹 / 京都女子大学

**4-2. コンビニにおいて、顧客行動の把握及び照明の顧客に与える影響**

○松浪衣摘・千田有佳里・藤田結・西野紗織・山岡俊樹 / 京都女子大学

**4-3. 商品の比較・評価による主観データの解析**

○西野紗織, 藤田結, 山岡俊樹 / 京都女子大学

**4-4. ユーザー中心発想による潜在ニーズ理解を起点とした製品・サービス発想のアプローチについて**

○井登友一 / (株)インフォバーン

**4-5. マーカーレス三次元動作計測システムの開発と応用**

○石本明生・本多信夫 1), 足立和隆 2) / 1) (株)HAL デザイン研究所, 2) 筑波大学

**14:25-15:25 ■セッション5**

**5-1. 長時間の連続した視覚探索は視覚探索機能および視空間ワーキングメモリ機能を低下させる**

○沖和磨, 森昭雄, 越澤亮, 高寄正樹, 小山裕三, 重城哲・森長正樹・高橋亮輔 / 日本大学

**5-2. スタティックストレッチング実施時における筋伸張部位と主観的筋伸張度について**

○高橋亮輔, 小山裕三, 重城哲, 森長正樹, 沖和磨 / 日本大学

**5-3. 主観評価に基づくシャンプーのデザイン分析および提案(1)**

○加藤里佳, 武地美穂, 難波咲子, 山岡俊樹 / 京都女子大学

**5-4. 主観評価に基づくシャンプーのデザイン分析及び提案(2)**

○難波咲子, 武地美穂, 加藤里佳, 山岡俊樹 / 京都女子大学

**5-5. 主観評価に基づくシャンプーのデザイン分析及び提案(3)**

○武地美穂, 難波咲子, 加藤里佳, 山岡俊樹 / 京都女子大学

**15:45- ■表彰式・閉会 大会長 岡田明**

注1: 発表者, 連名者の所属名の表記は原則部署を省略してありますので, 抄録に記載の所属番号および所属表記と異なる場合があります。

注2: 各セッションの座長名は最終版にて公表予定です。

注3: プログラムに誤り等ございましたら, 事務局までお知らせください。

